

HOT & ほっと あやせのこと、何でも知りたい…



更なる魅力の向上を目指して 光綾公園再整備

今年度から、光綾公園の再整備を行います。

同公園は、昭和51年8月の供用開始以降、市のシンボル公園として幅広い世代の方々から利用されています。供用開始から約40年が経過し、施設の老朽化が目立ち始めるとともに、園内の樹木の成長により、見通しの悪い空間も散見されるなど、安全性が懸念されてきています。

こうしたことから、公園の施設改修や空間の再整備が必要であると考え、従来の特長を生かし、市民の方々から安全に利用できるよう、再整備を行います。

再整備については、平成29年度より基本設計に着手し、基本方針である「観光資源」「健康・スポーツ」「子育て」「防災」を4本の柱に、市のシンボル公園として更なる魅力の向上を目指し、平成30年度に実施設計をとりまとめました。

個性のある新時代のバラ園へ

バラ園は「観光資源として魅力を高める」「市の花『ばら』の普及」を目的として再整備します。

個性のある新時代のバラ園として、世界平和への願いを込めて、フォトジェニックな世界各地のテーマガーデンで構成し、世界を旅するように散策することができます。バラ、樹木、宿根草、一年草のコンビネーションによる見応えのある空間を演出します。



今年度から野球場などの撤去工事を進め、園内の整備は工区を分けて段階的に実施します。

整備工事は、北側エリアから進め、多目的球場のオープンは令和4年度、バラ園のオープンは令和6年度を予定しています。北側エリアの整備後、南側エリアの整備を進め、全面供用開始は令和7年春を予定しています。

再整備の状況に関する情報は、市ホームページをご覧ください。

📍みどり公園課 ☎70・5627

【観光資源】

多くの方に来園してもらえるよう、バラ専門家監修の下、より魅力的なバラ園として品種や管理方法を考慮して計画しています。

【健康・スポーツ】

野球場から多目的球場への整備を計画しており、スポーツやイベントなど、年間を通じての利用を可能としています。

【子育て】

南側エリアの既存の大型遊具を中心に、水遊び場や幼児遊具広場など子どもたちが伸び伸びと遊べる空間の整備を計画しています。

【防災】

既存井戸水の活用や自家発電機の設置により、災害時においても水洗トイレの使用を可能としており、公共下水道の破損状況によって貯留管への貯留と公共下水道の使用の切り替えが可能である構造としています。

バラ園は主軸となる2つのエリアと、世界の各地域を表現した8つのテーマガーデン、バラ園の背景となる現況地形を生かした築山エリアを整備します。

病害に強く、丈夫で維持管理しやすい品種を選定し、樹木や宿根草などは、テーマガーデンごとに特色ある植物で、バラとの組み合わせが楽しめる品種を選定しています。

市民に「市の花『ばら』」をPRし、バラの文化を届ける発信拠点として、専属のガーデナーや市民ボランティアなどと共に作り上げていきます。

横浜イングリッシュガーデンスーパーバイザーの河合伸志さん監修により、観光スポットとしてブランド力のあるバラ園を目指します。

かわい・たかし：育種家、横浜イングリッシュガーデンスーパーバイザー、NHK「趣味の園芸」講師、第33回全国都市緑化よこはまフェアアドバイザー（植物管理）。全国のバラ園などで育成診断、植栽プランニングやデザインに携わり、国内外のコンクールを受賞した数多くのバラの新品種を作出。



河合伸志さん



年に1度だけ 神崎遺跡の環濠公開

神崎遺跡公園で国指定史跡・神崎遺跡の環濠の一部を一般公開します。公開中は30分ごとに職員による説明を行います（12時～13時を除く）。

併せて、弥生時代の復元住居を展示するほか、隣接する資料館では、弥生時代の様子を再現した仮想現実（VR）映像を体験できます（提供：湘南工科大学）。

同遺跡は、約1800年前の弥生時代後期の環濠集落（周田に溝を巡らせたムラ）で、平成23年に市内で初めて国史跡に指定され、28年に資料館を開館、29年に公園を一部開園、30年4月に全面開園しました。

発掘調査後、環濠は公園内に埋め戻しましたが、整備の際に調査した環濠の一部（4m×2m）を埋め戻さず、保護材などを敷き詰め、その上から防水シートで覆うことによって、カビなどの発生を防ぐようにしています。ここを年に1度、保存状況確認のために掘り返し、モニタリングを行っています。

約1800年前に作られた環濠の実物を掘り返して公開



あやせわーどれぽーと ブラジルと綾瀬をつなぐキーパーソン

市役所で月に1回、ポルトガル語の行政通訳を務める横田直美さん。ブラジルで生まれ育ち、13歳の時に来日しました。

「言葉で苦労している方を手助けすることができ、とてもやりがいを感じています」という横田さんは、2人のお子さんを育てながら、今年の9月に同じくブラジル出身の「ママ友仲間」3人と、大上にブラジル料理店「Mam's Kitchen BRAZILIAN RESTAURANT」をオープンし、オーナーとしても活躍しています。

「数ある料理のなかでも、『フェジョアーダ』は家族で囲む食卓に欠かせない料理です。豆や豚肉を2日間かけて煮込んだ塩味のスープで、ブラジルのおふくろの味です」と横田さん。

することは、全国で例がなく、大変貴重です。

遺跡保存の観点から常時公開は難しく、1年でこの2日間のみの公開になりますので、ぜひ、この機会に来園してください。

駐車場の台数には限りがあるので、公共交通機関の利用や乗り合いのご協力をお願いします。

🕒11月3日（日・祝）・4日（月・振休）9時～15時（荒天中止）📍同公園

📍神崎遺跡資料館 ☎77・0841



感謝状を贈呈 人命救助への功績



4月21日、上土棚地内において発生した救急事案について、人命救助をした功績を評価し、市消防表彰規程に基づき、消防長から小林恭代さん、宮北光雄さん、宇野明さん、荒内史子さんに感謝状を贈呈しました。

📍消防総務課 ☎76・0119

この他にも、さまざまな移民が生活するブラジルでは、各国の料理がブラジルの風土に合わせてアレンジされ、多様な食文化が形成されています。

「家庭料理を楽しみながら、国際交流や子育ての情報交換ができる場所にしたいです」と話す横田さん。

懐かしい家庭の味と、4人の笑顔が遠く離れたブラジルと日本をつなぎます。

📍企画課 ☎70・5657



「ママ友仲間」4人組（左から2番目が横田さん）